



介護医療院便り

作成 2023年3月号
西尾病院介護医療院
本館5, 6階

ご挨拶

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症の国内確認から3年が過ぎ
ようやく、終息に向けた明るい兆しが見えてきたようです。

3月13日から、マスクの着用は屋内・屋外を問わず
個人の判断に任せるという見解が政府から出ています。

ただし、

- 医療機関を受診する時
- 混雑したバスや電車乗車の際
- 重症者リスクの高い方が多い



医療機関や高齢者施設訪問時

は、**マスクの着用が効果的**であると示しています。



【利用者様と作成した今月の作品です】

西尾病院といたしましては、**現時点では、引き続き面会禁止の状態を
継続せざるを得ない状態です。**

医療院については 5階エレベーター前までのご家族の立ち入りは許可
していますが**十分な感染対策をしたうえでの立ち入りをお願いいたします。**



介護医療院のお雑様です。

ベッド脇まで移動させ、ご利用者様に見て頂きました。(^^)/



身体拘束 0 を 目指 します !

身体拘束 0 を目指して

高齢者の自立を支援する目的とし、介護保険法では身体抑制行為の、原則 禁止が定められています。当施設においても、今まで入院治療の必要性から、やむを得ず、身体拘束をされていた利用者様に対し、できるだけ拘束を外していく方針を取っております。



居室環境設定・ミトン代わりにのマフ

身体拘束を外していく上では、リスクも伴います。 **ミトン型手袋を外すことで、チューブ類を自己抜去してしまったり、車椅子の安全ベルトをしないことでずり落ちや転倒してしまうこともあります。** 都度、ご家族に説明をさせていただきます。(ご説明のタイミングは個々のケースにより異なります) 介護医療院での取り組みに、ご理解を頂ければと思います。

